



# おとふけ

# 社協だより

No. 123

発行 社会福祉法人 音更町社会福祉協議会 音更町大通 11 丁目 1 番地 ☎ 42-2400  
E-mail : otofuke-shakyo@rainbow.plala.or.jp  
HP : http://otofuke-shakyo.jp

平成27年1月1日



地域交流サロン入門講座



実践者研修会

## 地域交流サロン入門講座・実践者研修会

10月28日、総合福祉センターにおいて「地域交流サロン入門講座」を開催しました。講座には37名が参加。帯广大谷短期大学 佐藤英晶准教授が「高齢者を取り巻く現状について」と題し講演を行った他、現在町内で開設されているサロンの代表者2名による実践発表が行われ、「これからもめくもりのある支えあえる交流の場として活動していきたい」と話されていました。

また11月から12月にかけて町内のサロン実践者を対象とした「実践者研修会」を開催し4名が参加。帯広市内3か所のサロンを訪問し意見交換を行いました。

### 「地域交流サロン」って？

高齢者や地域住民の集いの場、生きがいつくり・仲間づくりの場です。地域会館や自宅を会場に、お茶飲みや健康体操を楽しんだり、参加者が関心を持っていることや興味のあること企画・工夫し、みんなで楽しく参加します。

社会福祉協議会では現在15箇所のサロンを後援しています。

この社協だよりは、赤い羽根共同募金助成金が使われています。





音更町社会福祉協議会  
会長 河田さえ子



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は私ども音更町社会福祉協議会の事業活動に対しまして、深いご理解と温かいご支援ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

今日、私たちが取り組んでおります各種の地域福祉事業につきましては、地域の皆様のご理解とご協力により支えられております。

しかし現代の世相を反映した日常生活の変容は、人々の連帯感を脆弱化し、社会の一隅に孤立や無縁を生み出しています。こうした状況を見つめる中で、私たちはいま一度これからの地域社会における、新たな支えあいを創造していかなければならないと感じています。

近年の社会福祉分野における支援の目的は、個人を尊重した自立にあります。そしてそれを達成していく過程は、住み慣れた地域を舞台に様々な機関が連携・協働する包括的な支援に集約されます。

このまちに生まれ、このまちで暮らす喜びと安心を、皆様お一人おひとりが実感していただけるような明日を目指して、本会のスローガンとして掲げている「支えあい、ともに生きる住みよい地域づくり」の体現に向け、役職員一同鋭意努力していく所存であります。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

## 新しいサロンが開設されます♪

1月より町内15箇所目となる地域交流サロンが開設されますのでご紹介いたします。

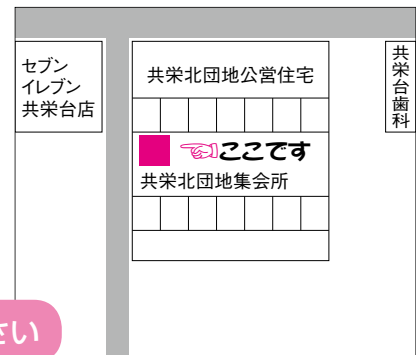
**サロン名「共栄喜楽会（きょうえいきらくかい）」 代表 角田政喜さん**

この度、地域の方々が楽しく交流を持てる地域交流サロンを開設いたします。

家の中で過ごしがちな方、子育て中の方、お年寄りから若い方まで男女問わず、地域のみみなでお茶を飲みながらおしゃべりをして楽しいひとときを過ごしましょう。

楽しく笑いが絶えないサロンに皆さんと一緒にしませんか！ぜひ遊びに来てください。

日 時 毎月第3金曜日 午後1時～3時  
(平成27年度) 1月23日・2月20日・3月20日  
※1月のみ第4金曜日の開催です。  
場 所 共栄北団地集会所 (共栄台東13丁目1番地)  
参加費 100円 (お茶、お菓子代として)  
持ち物 マイカップを持参してください



特に参加の申し込みは必要ありません。お気軽にご参加ください

# 日常生活自立支援事業のご案内

## どんな人が利用できるの？

高齢や障がいにより日常生活の判断に不安のある在宅で生活している人、在宅で生活する予定の人です。(医師による認知症などの診断や療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳の有無は問いません)

## サービスの内容は？

- ① 福祉サービスの利用援助(基本事業)
  - ・福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い。
  - ・利用している福祉サービスの苦情を解決するための手続きのお手伝い。
- ② 日常的金銭管理サービス
  - ・公共料金の支払いや年金受領の確認、預金からの生活費の払い戻しなど、日常的なお金の管理のお手伝い。
- ③ 書類等の預かりサービス
  - ・定期預金通帳や年金証書など、無くしては困る大切な書類の預かり。(保管は金融機関の貸金庫を利用します)

## 利用料は？

- ① 1回(1時間程度)の利用で、利用料金1,200円と生活支援員の交通費実費がかかります。(生活保護を受けている人は、無料です)
- ② 書類等の預かりサービスで、金融機関の貸金庫を利用する場合は、費用の実費がかかります。
- ③ 相談は無料です。

## 利用するためには？

- ① まずは、本会までご連絡ください。ご本人様以外でも、ご家族や民生委員さん、その他相談機関などを通じてのお問い合わせ、相談もお受けします。
- ② 相談後、本会職員(専門員)が訪問し、詳しいお話をさせていただきます。
- ③ ご本人様に利用の意思がある場合、さらに面談や生活状況の調査を行います。
- ④ 調査後、ご本人様と一緒に、お手伝いの内容や訪問の頻度などの支援計画を作ります。
- ⑤ 契約内容に同意いただければ、ご本人様と本会が利用契約を結びます。

## ●手続きがわからない



## ●わすれてしまう



## ●アドバイスが欲しい



## ●見守って欲しい



## 生活支援員養成研修会を開催しました

12月4日、生活支援員養成研修会を開催しました。

本研修は、日常生活自立支援事業において利用者に直接サービスを提供する「生活支援員」を養成するもので、今年度は過去3年間に、音更町が主催する「市民後見人養成研修」を修了された方を対象に実施しました。

当日は、17名の方が参加され、社会福祉協議会の役割や実施している事業、日常生活自立支援事業の具体的な支援方法等を学びました。

今回参加された方々のご協力を得て、音更町の権利擁護活動の推進に取り組んでいきたいと思っております。



## ふまねっとの紹介

杖や歩行器を使用している高齢者から、一般の元気な方までの様々な方ができ、歩行機能の改善、認知症の予防に効果があるふまねっと運動は、音更町でも、老人会、町内会、福祉施設と様々な場所で行われています。

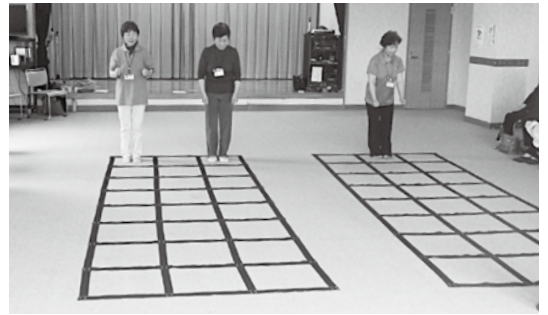
『ふまねっと運動』は、ふまねっとサポーターの協力で行われています。ふまねっとサポーターは、会場に出向き参加者の皆様楽しく、安全に運動ができるように指導のお手伝いをします。

音更町社会福祉協議会では、運動に使う『ふまねっと』の貸出の他、運動のお手伝いをしてくださるサポーターの紹介と指導方法やステップの練習などを行う研修会を定期的開催しております。



### 『ふまねっと』とは…

床に敷いた50cm四方のマス目でできた網を踏まないようにゆっくり歩く運動です。マス目を利用した様々な種類のステップがあり、このステップを間違えないように学習しながら歩きます。



## ふまねっとサポーター研修会のお知らせ

日程 平成27年1月22日(木) 午後1時30分～3時30分

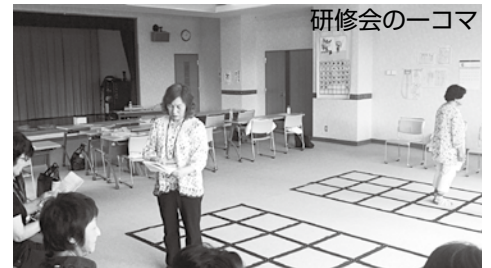
会場 音更町総合福祉センター 中集会室

対象 音更町内で活動しているふまねっとサポーター、インストラクターの方  
(NPO法人地域健康づくり支援会ワンツスリーに登録している方が対象です)

内容 ①グループワーク(ふまねっと運動の準備からステップの指導方法までの基本練習を実践形式で行います。)  
②ステップ練習

参加費 無料

参加申し込み・問い合わせ 1月19日(月)までに音更町社会福祉協議会へ電話で申し込みください。



研修会の一コマ

## 高齢者就労センターからのお知らせ 除雪作業会員 大募集!!



高齢者就労センターでは、冬期間(概ね12月～2月)除雪作業をする会員を募集しています。身体を動かして健康を維持しながら充実した毎日を送ってみませんか。会員の登録は随時おこなっています。少しでも興味のある方は、一度お問い合わせください。

■作業内容 音更町内の一般家庭などの除雪作業(屋根の雪下ろしはしません。)

■作業時間 午前8時30～午後4時くらいまで(最大作業時間)  
※自分の体力に合わせて行うことができます。

■配分金 1時間につき 840円 ※交通費別途支給

※配分金とは=会員が仕事をした時の対価を「配分金」といいます。会員の仕事は、請負又は委任として行うものなので、対価は「給料・賃金」とはいいません。

### 作業をするためには?

●高齢者就労センター会員の登録が必要になります。(登録には費用はかかりません)

●音更町内在住の概ね60歳以上の健康な方。※経験・未経験は問いません。

●配分金は、働いた翌月の中旬に支払われます

申し込み・問い合わせ先 音更町高齢者就労センター TEL 42-3335

# 社協インフォメーション

## 鈴蘭小学校福祉体験授業

10月9日、15日の2日間に渡り鈴蘭小学校4年生が福祉体験授業『みんなが住みよい町に～やさしさ発見』で車いすの操作方法や、聴覚障がい者の山廣神奈子さんの体験談を聞いたり、簡単な手話を学びました。

11月25日には鈴蘭小学校地域参観日で福祉について学んだことを4年生3クラス合同で各グループごとに分かれ発表しました。

体験学習以外の福祉についても細かいところまでよく調べられていて素晴らしい内容でした。

参観者からは少し難しい質問が出ることもあり、児童は困りながらも先生の助けを借りながらしっかり答えていました。



福祉体験授業の様子



地域参観日の様子

## JAボランティア菜の花 お便り交流会

11月26日 JAボランティア菜の花が主催する『お便り交流会』が町総合福祉センターで開催されました。



毎年3回農村部の独居老人にお手紙を送る活動をしており、年に1回お便りのお相手のお年寄りを招いて会員手作りのおいしい食事とゲームなどで楽しみました。

また今年では会員の美藤洋子さんの「そば打ち実演」が行われ、参加者は目の前で出来上がっていく蕎麦を興味津々に見ていました。また、打ちたてのお蕎麦も堪能し素敵な笑顔でいっぱいの日になったようです。



## 手話体験会が行われました

11月20日 音更ふきのとう手話の会が主催する『手話体験会』が木野コミュニティセンターで行われました。

体験会では、指文字や手話でのあいさつ、自己紹介など日常使える手話を初心者にもわかりやすく教えていただき、ろうあ者を含めたグループワークなどもあり交流が深められました。

終盤には各グループ数人に分かれてのジェスチャーゲームを行い、参加した小学生のお子さんから大人まで楽しく手話を学ぶことができました。



## 喫茶業務をしてみたい方を 募集します！ ～障がい者生活支援事業～

喫茶はっぴい～では町内で生活する障がいのある方で喫茶業務をしていただける方を募集しています。接客を通して生活能力を高め自立した生活ができるように支援することを目的としています。慣れるまではしっかり指導をします。体験も可能ですので興味のある方はご連絡下さい。

- 【場 所】 「喫茶はっぴい～」  
音更町大通11丁目1番地 総合福祉センター内
- 【内 容】 コーヒーなど飲料の提供・洗い物・接客・会計他
- 【時 間】 午前10時～午後3時40分  
※概ね週に1～2回程度の活動（土・日・祭日除く）
- 【条 件】 ●音更町内に在宅する心身に障がいのある方  
●概ね18歳以上の方  
●就労の場が確保できない方
- 【支援費】 1回につき1,000円の支援費を支給をします

◎生活支援事業の利用をご希望される方、お問い合わせなどは、社会福祉協議会にご連絡願います。

【音更町社会福祉協議会】  
電話 42-5005  
(ボランティアセンター)  
担当 佐々木・青木

# \* ご厚志ありがとうございました \* 平成26年9月16日～平成26年12月1日

預託されました浄財を紹介いたします。 預託された浄財は配分先において有効に活用させていただきます。

## ◎金 銭

寄 付 者 氏 名	寄付金(円)	寄 付 金 使 途
匿名	5,000	社会福祉事業

## ◎物 品

(敬称略)

預託品名	預託者氏名	数 量	預託品名	預託者氏名	数 量	
リングブル	宝来第2町内会福祉部	4.5kg	タオル	永楽会老人クラブ	103枚	
	大川 美弘	1.5kg		新妻 弘子	20枚	
	地域で一緒に暮らそう会	4.35kg		匿名	100枚	
	Aコープおとふけ店	41kg	使用済み切手	新貝 徳隆	1,817枚	
	鈴蘭小学校環境エコロジー委員会	33.4kg		鈴蘭小学校児童会	977枚	
	山本 勝明	2.1kg		ジョイコム(株)	53g	
	国際ソロプチミストおとふけ	3.7kg		清和ともしびの会	934枚	
	柳町フォークダンス同好会	0.73kg		雑巾	新妻 弘子	30枚
	宅原 キエ子	2.5kg		靴下カバー	栗原 芳子	20枚
	植松	11.9kg	ベルマーク	林 ツギノ	80足	
	ジョイコム(株)	5.2kg	ほうれん草	鈴蘭小学校児童会	1,446点	
	北浦 一彦	0.4kg	お菓子	川端 潔	3箱	
	西部 時子	3kg		ライジング音更	2箱	
	柏崎 秀子	60kg	座布団	ボランティア花風船	120個	
	三菱自動車(株)十勝研究所	4kg	帽子	栗原 芳子	2枚	
	清和ともしびの会	2.46kg	お米	栗原 芳子	3枚	
	あさひ苑利用者・職員一同	12kg		匿名	20kg	
	柳町北区町内会有志一同	12.4kg				
	柳町老人クラブ	8.6kg				
	香蘭長寿会	6.6kg				
	宇井 章	3kg				
	石田 為雄	0.62kg				
	匿名	3kg				
	匿名	0.8kg				
	音更町老人クラブ宝友会	数量不明				
	ペットボトル キャップ	宝来第2町内会福祉部	30,000個			
		ぽかぽかはうす	5,500個			
		よつ葉乳業株式会社	3,350個			
		大川 美弘	3,050個			
		地域で一緒に暮らそう会	4,765個			
石川 重信		49,000個				
メガネのプリンス		6,000個				
鈴蘭小学校環境エコロジー委員会		24,850個				
山本 勝明		220個				
国際ソロプチミストおとふけ		25,100個				
柳町フォークダンス同好会		4,268個				
清和ともしびの会		9,200個				
植松		1,750個				
ジョイコム(株)		15,200個				
北浦 一彦		2,600個				
香蘭長寿会		6,400個				
三菱自動車(株)十勝研究所		8,500個				
パラソルの会		3,750個				
西條 恵介		1,000個				
類家 邦雄		700個				
南部福寿会		24,000個				
あさひ苑利用者・職員一同		7,500個				
匿名		294個				
柳町北区町内会有志一同		16,500個				
柳町老人クラブ	13,900個					
石田 為雄	530個					
音更町老人クラブ宝友会	数量不明					

【お願い】  
キャップについている  
ポイントシールは剥が  
してください。  
調味料のフタなど清涼  
飲料水以外のキャップ  
は入れないようにして  
ください。



鈴蘭小学校環境エコロジー委員会



南部福寿会

